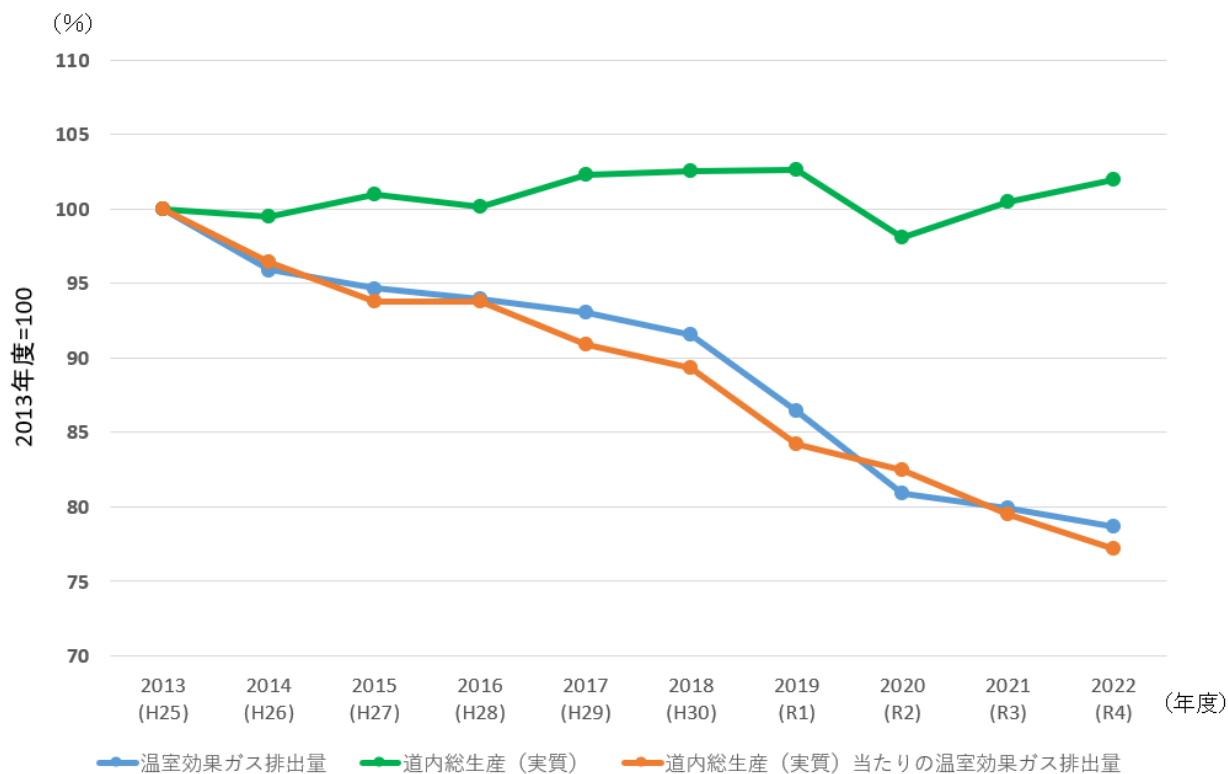


## 参考2 道内総生産（実質）当たりの温室効果ガス排出量の推移について

- ゼロカーボン北海道推進計画では、経済成長を図りながら、温室効果ガスの削減を進め、環境と経済が好循環するグリーン社会を目指しています。

道内総生産（実質）当たりの温室効果ガス排出量は、基準年度である H25 年度(2013 年度)以降減少しています。道内総生産（実質）が上昇しながら温室効果ガス排出量は減少しており、一定の経済成長を維持しつつも、エネルギー消費や温室効果ガス排出を減らしていくデカップリング（分離）の状態となっています。



道内総生産（実質）当たりの温室効果ガス排出量の推移